

第61回全国へき地教育研究大会和歌山大会
第27回近畿へき地教育研究大会和歌山大会
第62回和歌山県へき地複式教育研究大会田辺・西牟婁地方大会

F分科会開催要項

田辺市立本宮中学校



和歌山大会スローガン

紀の国わかやま発 子どもたちの
未来を拓くひたむきな人間力を育む教育



第61回全国へき地教育研究大会和歌山大会田辺・西牟婁実行委員会

第 6 1 回 全 国 へ き 地 教 育 研 究 大 会 和 歌 山 大 会
第 2 7 回 近 畿 へ き 地 教 育 研 究 大 会 和 歌 山 大 会
第 6 2 回 和 歌 山 県 へ き 地 複 式 教 育 研 究 大 会 田 辺 ・ 西 牟 婁 地 方 大 会

F 分科会開催要項 田辺市立本宮中学校

- 1 主 催 文部科学省 和歌山県教育委員会 全国へき地教育研究連盟
近畿へき地教育研究協議会 和歌山県へき地複式教育研究会
田辺市教育委員会 白浜町教育委員会 すさみ町教育委員会
- 2 後 援 近畿各府県教育委員会 和歌山県 田辺市 白浜町 すさみ町
和歌山県市町村教育委員会連絡協議会 和歌山県都市教育長協議会
和歌山県町村教育長会 和歌山県小中学校長会協議会
和歌山県小中学校教頭会 和歌山県 P T A 連合会
- 3 大会スローガン

紀の国わかやま発 子どもたちの
未来を拓くひたむきな人間力を育む教育

4 研究主題

全国へき地教育研究連盟 第7次長期5か年研究推進計画 研究主題

『 ふるさとでの学びを生かし、
新しい時代を築く心豊かな子どもの育成 』
～ へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした
学校・学級経営と学習指導の深化・充実をめざして ～

近畿へき地教育研究協議会 研究主題

『 近畿の恵まれた郷土を愛し、主体的・創造的に
たくましく生きる心豊かな子どもの育成 』

和歌山県へき地複式教育研究会 研究主題

『 へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かし、地域に
根ざした教育実践を深め、主体的・創造的に生きる子どもの育成 』
～ ふるさとを愛し、自ら学ぶ心豊かでたくましい
子どもの育成をめざして ～

田辺市立本宮中学校 研究主題

『 広がる世界 伸びゆく個性 確かな学力 豊かな心 』
～ひとつのふるさと ひとつの学校 より豊かな教育環境をめざして～

5 期 日 平成24年10月19日(金)

6 日 程

8:15 8:50 10:40 10:55 11:10 12:20 12:30 13:20~

受付	公開授業Ⅰ 公開授業Ⅱ	休憩	開会式	準備	研究発表 研究協議 指導助言	閉会式	昼食	バス 発車
----	----------------	----	-----	----	----------------------	-----	----	----------

* 帰路バスは、複数校をバスが巡回するため、発車時刻が早くなっています。
ご了承ください。

公開授業

- 公開Ⅰ 2年【国語】 豊かな言葉 「短歌を創作しよう」
3年【家庭】 豊かに、楽しく食べる 「地域の食材とその調理」
- 公開Ⅱ 1年【数学】 方程式 「数の輪をつくろう」
3年【家庭】 豊かに、楽しく食べる 「地域の食材とその調理」

開会式

- (1) 開会のことば
- (2) 主催者挨拶 田辺市教育委員会
教育長 中村久仁生
全国へき地教育研究連盟代表
近畿へき地教育研究会
滋賀県会長 辰巳 晴生
- (3) 来賓紹介
- (4) 開会式閉式のことば

研究発表・研究協議

- (1) 研究発表者・研究協議司会者・記録者・指導助言者の紹介
- (2) 研究発表 田辺市立本宮中学校 教諭 吉田 元紀
- (3) 研究協議
- (4) 指導助言、講評 田辺市教育委員会 指導主事 嶺口 善一

閉会式

- (1) 閉会式開式のことば
- (2) 感謝状贈呈 全国へき地教育研究連盟より分科会会場校へ
- (3) 謝辞及び閉会挨拶 田辺市立本宮中学校 校長 濱中 真哉
- (4) 閉会のことば

※諸連絡 昼食、バス乗車等

7 学校・地域の様子

創立	平成24年 4月 1日
所在地	和歌山県田辺市本宮町本宮730
電話番号	0735-42-0273
級地	1級地
学級数	単式3学級 特別支援1学級
生徒数	78名
学校長	濱中 真哉

本校は、平成24年4月1日に旧本宮中学校と三里中学校が統合し、新・本宮中学校として開校したばかりの新しい学校です。地元産の檜による美しい学舎は、熊野本宮大社のすぐ近くの高台に位置し、世界遺産の町並みを一望できます。

昨年9月、紀伊半島を襲った台風12号により当地方は大変な被害を受けましたが、人々が支え合い助け合う中で、ようやく日常の生活を送ることができるようになりました。辛く大変な日々が続き、その爪痕はまだあちらこちらに残っていますが、災害を通して、ふるさと本宮の強さとたくましさ、そして優しさを改めて感じることができました。

本校は、旧本宮中学校が取り組んできた「共育コミュニティ」の事業を継承し、保護者・地域と一体となった学校づくりに努めています。図書ボランティアの活動をはじめ、地域の方々は学校に対して大変協力的で、様々な面で学校を支えてくれています。そんな素晴らしい環境の中で、素直で真面目で人懐こい生徒たちが、毎日、授業や部活動、その他の活動に熱心に取り組んでいます。

8 研究の概要 ～ 統合・開校に向けた取組を通して ～

<研究内容1> スムーズな統合のための工夫

統合に向けての交流学习（交流行事・交流授業）を通して、開校という新たに広がる世界の中で、勉学や部活動に励み、仲間を大切に、それぞれの個性を精いっぱい輝かせることができる生徒を育成する。

<研究内容2> 主体的に考え行動できる生徒の育成

新たな学校を築いていく中で、生徒会活動を中心にして生徒たち自身で学校の決まりをつくっていく取組を進め、主体的により良い学校を築いていこうとする生徒を育成する。

<研究内容3> 共育コミュニティを中心にした豊かな教育環境の構築

共育コミュニティを中心に、ふるさととのつながりを一層強めることにより、より豊かな教育環境を構築し、生徒たちの確かな学力と豊かな心を育成する。